

日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2021年10月19日 火曜日

ロード・バランサの割り当て制限をAlways Freeの範囲にする

Oracle CloudのAlways Free Cloud Servicesとして、Flexible Load Balancerが含まれています。

<https://www.oracle.com/jp/cloud/free/#always-free>



シェイプとして動的シェイプを選び、合計帯域幅の選択にマイクロを指定してロード・バランサを作成したところ、課金されました。



そのためロード・バランサを一旦削除して、異なるシェイプでロード・バランサを作成し直すことにしました。

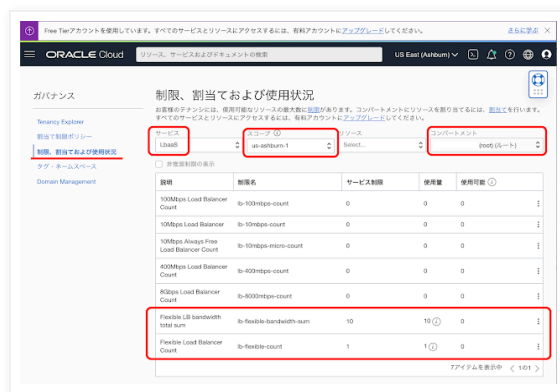
シェイプをフレキシブル・シェイプにし、最小帯域幅の選択、最大帯域幅の選択を両方とも10Mbpsに変更して、ロード・バランサを作成しました。



Free Tierアカウント(アップグレードされていないアカウント)で作成できるロード・バランサは上記の設定に限定されています。

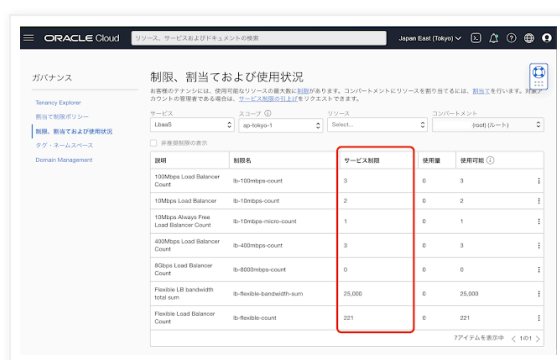
Free Tierアカウントでのロード・バランサのリソース制限を確認してみます。

ガバナンスの制限、割当ておよび使用状況を開きます。サービスとしてLBaaSを選択します。スコープにはホーム・リージョン、コンパートメントとしてルート・コンパートメントを選択します。



Free Tierアカウントでは、Flexible LB bandwidth total sumが10、Flexible Load Balancer Countが1に制限されていることがわかります。それ以外はすべて0です。

アップグレードされたアカウントを確認してみます。ガバナンスの制限、割当ておよび使用状況を開きます。サービス制限が緩和されています。



このサービス制限をAlways Freeに一致させます。

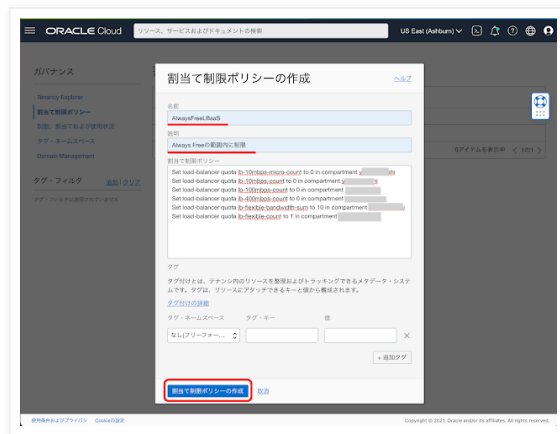
割当て制限ポリシーとして以下を設定します。ルート・コンパートメント名はそれぞれの環境に合わせて変更します。lb-flexible-bandwidth-sumは10、lb-flexible-countを1とし、それ以外は0にします。

Set load-balancer quota lb-10mbps-micro-count to 0 in compartment [ルート・コンパートメント名]
Set load-balancer quota lb-10mbps-count to 0 in compartment [ルート・コンパートメント名]
Set load-balancer quota lb-100mbps-count to 0 in compartment [ルート・コンパートメント名]
Set load-balancer quota lb-400mbps-count to 0 in compartment [ルート・コンパートメント名]
Set load-balancer quota lb-flexible-bandwidth-sum to 10 in compartment [ルート・コンパートメント名]
Set load-balancer quota lb-flexible-count to 1 in compartment [ルート・コンパートメント名]

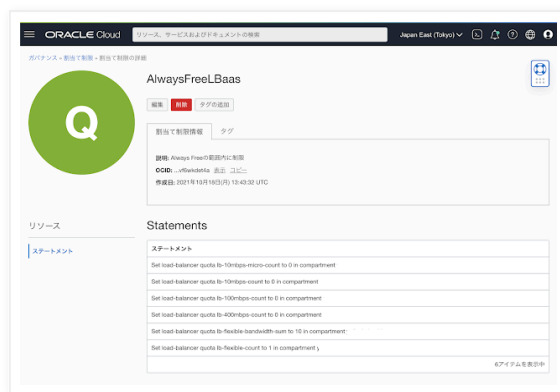
ガバナンスの割当て制限ポリシーを開きます。割当て制限の作成をクリックします。



割当て制限ポリシーの作成として、名前はAlwaysFreeLBaaS、説明はAlways Freeの範囲内に制限とします。割当て制限ポリシーには前出の設定を、ルート・コンパートメント名を置き換えた上で記述します。割当て制限ポリシーの作成をクリックします。



割当て制限ポリシーが作成されます。



割当て制限ポリシーの画面に戻ります。



制限、割当ておよび使用状況を再度確認してみます。

説明	制限名	サービス制限	使用量	使用可能 ①	
100Mbps Load Balancer Count	lb-100mbps-count	3	0	0	↓
10Mbps Load Balancer	lb-10mbps-count	2	0	0	↓
10Mbps Always Free Load Balancer Count	lb-10mbps-micro-count	1	0	0	↓
400Mbps Load Balancer Count	lb-400mbps-count	3	0	0	↓
80bps Load Balancer Count	lb-8000mbps-count	0	0	0	↓
Flexible LB bandwidth total sum	lb-flexible-bandwidth-sum	25,000	0	10	↓
Flexible Load Balancer Count	lb-flexible-count	221	0	1	↓

7アイテムを表示中 < 1/1 >

Flexible LB bandwidth total sumの使用可能は10、Flexible Load Balancer Countは使用可能は1になっています。それ以外はすべて0で、割当て制限ポリシーにて指定した値になっていることが確認できます。

Always Freeの範囲で割当て制限をかけているため、ロード・バランサで課金が発生することは避けられます。Always Freeの範囲でロード・バランサを作成すると、制限、割当ておよび使用状況は以下のようになりました。

説明	制限名	サービス制限	使用量	使用可能 ①	
100Mbps Load Balancer Count	lb-100mbps-count	3	0	0	↓
10Mbps Load Balancer	lb-10mbps-count	2	0	0	↓
10Mbps Always Free Load Balancer Count	lb-10mbps-micro-count	1	0	0	↓
400Mbps Load Balancer Count	lb-400mbps-count	3	0	0	↓
80bps Load Balancer Count	lb-8000mbps-count	0	0	0	↓
Flexible LB bandwidth total sum	lb-flexible-bandwidth-sum	25,000	10	0	↓
Flexible Load Balancer Count	lb-flexible-count	221	1	0	↓

7アイテムを表示中 < 1/1 >

課金が発生した設定でロード・バランサを作成し、制限を確認してみます。ロード・バランサの作成画面で、動的シェイプのマイクログを選択します。

帯域幅

シェイプ

ロード・バランサの帯域幅シェイプのタイプとサイズを選択します。 [ロード・バランサのシェイプについてさらに学習します。](#)

☐ フレキシブル・ Always Freeアカウントは10 Mbps 帯域幅と最大10 Mbps に制限されています。より高い帯域幅にアクセスするようにアップグレードしてください。

☒ 動的シェイプ

合計帯域幅の選択 ①

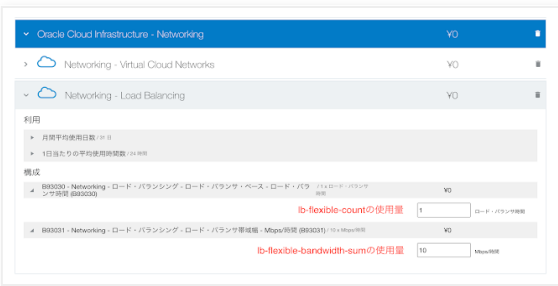
☒ マイクロ 10 Mbps
 ☐ 小 100 Mbps
 ☐ 中 400 Mbps
 ☐ 大 8000 Mbps

ロード・バランサのシェイプについてさらに学習するのリンクを開いて内容を確認すると、動的シェイプはwhich is only available to certain legacy customer accountsとなっており、利用に制限がかかっていること、You can also select the Always Free option if you have not used your one free tier accountとあり、アップグレードしたアカウントの場合はAlways Freeオプションを選択する必要がある（実際にはAlways Freeのオプションは無くなっています）と記載されています。

ロード・バランサの作成に必要な設定をすべて行い、最終的に送信するとlb-10mbps-countの制限を超えているので作成できない、とエラーが発生します。このシェイプはAlways Freeの対象ではないため、作成すると課金は発生します。Always Freeのオプションを選択していれば、lb-10mbps-micro-countのシェイプでロード・バランサが作成されたのだろうと予想されます。



最近、Oracle Cloudのアカウントを作成したユーザーには、そもそも動的シェイプが選択できないのかもしれませんが。動的シェイプが選択できる場合でも、選択しない方が良いように思います。コスト・エスティメータを使った予測の仕方が不明です。



今のところLoad Balancer Count(lb-flexible-count)が1、Flexible LB bandwidth total sum(lb-flexible-bandwidth-sum)が10の使用量で課金が発生していないことは確認していますが、お金に関することなので懸念がある場合は正式にベンダーに確認するのがよいでしょう。

完

Yuji N. 時刻: 10:41

共有

< ホーム >

ウェブバージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

詳細プロフィールを表示

Powered by Blogger.